

市議会だより

大月市

平成 28 年 11 月 30 日発行 No.144

特集 子育てママ×市議会



CONTENTS

- ・ 特集
(子育てについて語る) P. 2 ~
- ・ 平成 28 年第 6 回市議会定例会
(新議長挨拶・主な議案の内容) P. 4 ~
- ・ 決算審査特別委員会 P. 6 ~
- ・ 代表質問・一般質問 P. 9 ~
- ・ 議会日誌 P.18

特集

子育てについて語る

子育てママ × 大月市議会

親子あそび（0～2歳児、児童館、10月13日）を見学後、車座で子育てママたちと懇談しました。子どもを遊ばせながら、上手に話を継いでいただき、大月市の魅力や子育て支援策についての意見交換となりました。

ママ友づくりに
児童館を活用してほしい

【市議会】

×

親子あそびなど
支援策が充実していてありがたい 【子育てママ】

親子あそびは、0～2歳未満と2歳～未就学児に分けて、それぞれ定員20組（予約制）で毎月市総合福祉センター2階児童館で開催されています。当日はリズムあそびを楽しんだり、ハロウィンの仮装を手作りして写真撮影をしたりしていました。

広報おつき「子どもチャンネル」には児童館や図書館の楽しいイベントが紹介されていますが、ママたちも楽しみにチェックしているようでした。ママ友をつくるきっかけが充実していると喜ばれていました。

Q 市外からお嫁に来た方は大月の魅力をどう感じていますか？

- ・ 自然が多い。
- ・ 図書館がきれい。
- ・ 野菜やお米がたくさんある。
- ・ 東京に出やすい。
- ・ 親子あそびなどの支援策が充実している。

（参加者の半数は市外からお嫁に来ており、親との同居も半数程度でした。）

Q もう一人産むのには何が必要ですか？

- ・ 経済的な心配もありますが、0歳児の育児には手助けしてくれる人がいるか大きいと思います。
- ・ 友達が求人の問い合わせをしたところ、子どもがいることを告げたら面接を断られたそうです。リスクを感じます。





Q どんな支援があると助かりますか？

- ・授乳スペースが欲しいです。
- ・子どもと一緒に食事できる座敷のあるお店が欲しい、どうしても富士吉田などに遠出することになるので。

- ・来月から職場復帰をするのですが、上の子と同じ保育園に預けられなかった。0歳児の枠を増やして欲しいです。

- ・ロタウイルス予防接種の助成など他市でしている支援はぜひ大月市でもして欲しいです。

Q 小児救急やかかりつけ医はどうしていますか？

- ・市内にかかりつけ医は欲しいですが、お産をした病院まで連れて行っています。

- ・深夜の救急は12時を過ぎると甲府まで行かなくてはいけないので大変です。

- ・救急車を呼ぶまでもなくても一人ではどうしようもないときには、自分で行くしかない。

- ・2人目だと病院の待ち時間が苦痛になります。

Q 中央病院の病児病後児保育を知っていますか？

- ・現在働いていないので利用したことはありませんが、職場が市内でなくても大丈夫ですか？（市内在住もしくは市内に勤務なら利用OK）

Q 介護の職場が今後増えると思われませんが、就職を考えてもらえますか？

- ・今は働いていませんが、いずれは働きたいです。でも介護職はシフトがあり、休みにくいイメージがあります。

- ・資格は無くても大丈夫ですか？（働きながら資格を取れる職場もあるし、働く人がいなければ施設もできないので考えてみてください。）

Q 小学校はもう減らないでしょうか？（ママ）

- ・適正配置計画は完了して、現在の5校は存続していく予定です。

大月市議会第6回定例会

こんな事が決まりました。

9月6日～9月30日（25日間）

今定例会の議案

市長提出

- ・ 条例案件……………6件
- ・ 補正予算案件…………4件
- ・ その他の案件…………1件
- ・ 27年度決算認定9件

議会提出

- ・ 請 願……………2件
- ・ 意見書案……………2件
- ・ 選挙(補欠を含む) 4件

第58代議長
山田 善一

西室衛議長の辞職願が提出され、後任に、山田善一議員が第58代議長に就任いたしました。

議長就任挨拶

議員各位のご推挙をいただき、第58代議長に就任をさせていただきます。

私がその榮譽を賜りましたことは誠に身に余る光栄であり、議員の皆様のご支援、ご厚情に対しまして心からお礼を申し上げます。

議会は執行部とは々々非々の関係を保ち、チェック機能を持つ機関であり、市民目線で公平・公正な議会運営を通じ、市民の福祉向上と市政発展のため努力して行かなければなりません。

今後は議長と致しまして、議会の円滑な運営と議会からの提言、また、議会改革等、市民に向けて発信を心掛けたいと思います。

また、多様化する住民のニーズに応えるよう執行機関と十分に討議をし、議員として執行部の皆様と一緒に

にやってまいりたいと思います。議員各位、執行部の皆様におかれましては、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、就任のあいさつと致します。

主な議案の内容

条 例

◎大月市空家等対策の推進に関する条例制定の件

市の空家等対策
推進の必要事項
を定める

空家等対策の推進に関する

る特別措置法が制定されたので、空家等の管理について、法律に定めるもの以外に、所有者等及び市の責務その他必要な事項を定めま

◎大月市地方活力向上地域における固定資産税の不均衡課税に関する条例制定の件

本市が課す固定
資産税の不均衡
課税について定
める

山梨県が策定した「地域再生計画」により本市に本社機能の移転・拡充した認定事業者の固定資産税を優遇することにより本市における経済の活性化と雇用の創出を図ります。

予算（補正）

◎平成28年度 大月市一般会計補正予算（第3号）

○農林水産業費
・ 木質バイオマス資源活用推進事業として、再生可能

エネルギー導入計画を策定する経費を増額
（1,498万円）

○衛生費・教育費
・ 市営火葬場、市民会館、総合体育館のトイレ改修
（503万円）

○消防費
・ 非常備消防費で退職団員の確定により、退職報奨金を追加
（154万円）

○土木費
・ 自治会等に対する除雪機購入費の補助金を追加
（80万円）

その他

◎訴えの提起の件

滞納家賃支払い
の訴訟を提起し
ます

市営住宅の家賃を長期にわたり滞納し、市の再三にわたる催告にも納入しない滞納者に対し、代理人（弁護士）により滞納市営住宅明渡及び滞納家賃支払の訴訟提起を行う。

委員会審査の様子

●総務産業常任委員会

正副委員長の互選について
藤本実委員長と大石源廣副委員長の辞任願が提出され、新たに小泉二三雄委員が委員長に、副委員長に小林信保委員が就任しました。



委員長
小泉二三雄



副委員長
小林 信保

買援隊事業、買い物マップ作成について

Q 商工振興費の買い物マップを作成するに当たって、過去に出ているものよりも効果的であれば、よりよいものにして頂きたいがどのような

に対応しているのか。

A 今回作るのには、買い物弱者のために作ります。お出掛けパスのバスで来て頂いた時に、どこに行けば良いとか、便利だとか、良く精査して役に立つような物にしたいと思っています。

●社会文教常任委員会

はしかワクチンについて

Q 大月市では市でワクチンを確認しているわけではなく、思い込みで、それでも確実に確保できる体制が整っているのでしょうか。

A 大月市では市でワクチンを確認しているわけではなく、各病院が問屋さんにお願しているところですので、十分かどうかは分かりませんが、満たしているかと認識しています。

大月市空家等対策審議会設置条例制定について

Q 空家等対策審議会と空き家バンクとの関係はどうなっているのですか。

A 空家条例の中にやはり空家を有効に利用するという内容がありまして、条例の中で譲渡や売買、賃貸というように形で利用するというものですので、この条例とは別に空き家バンクについては、企画財政課が担当となり対応をしているところです。

和光生涯教育図書整備基金について

Q 和光生涯教育図書整備基金は、このまま行くか、無くなるということですか。

A 平成31年には100万円を切るというような形で、無くなるような状況です。ただしその時には再度、協議をさせていただく形になると思います。

山田善一 新議長抱負を語る

新たなチャレンジでひとつずつ形に！

Q 議会の果すべき役割とは。

A 絶対に必要なことは執行部に対して是々非々の姿勢を崩さないこと。事業や施策をしっかりとチェックし、良いものは良い、悪いものは悪いと言わなくてはならない。更にチェックするだけではなく、政策を提案していかなくてはならないと思っています。

Q 議会と市民の交流は。

A 一番必要なことだと思っています。議会と市民の間にはまだ壁があるような気がしていますので、市民の皆様と大月市を考えていく機会を作りたい。先日の子育てママとの話し合いで「議会には遠い存在だと思っていましたが、話してみてもイメージが変わりました。」との感想をもらいました。このように議会から出掛けて行き、お茶飲み会のような少人数の気軽な対話を増やし、意見や提言を議会が吸い上げて行きたいと思っています。

Q 政策提案については。

A 二人以上の議員の提案があれば「政策を討論する部会」のような物を立ち上げることができるよう、仕組みを作り、議員同士が自由に討論をし、方向性が決まったところで全体に諮り、合意ができた際には提言をしていくことが必要であると思っています。

最後に意気込みを

出来るかどうかの議論をすることよりもチャレンジをすることが大切だと思う。そしてひとつずつ形にしていきたい。

平成27年度決算を認定！

・決算審査と予算審査との違い【議会の役割】

税金の使い方を決めるのが予算審査、決算審査は使われた結果を検討し、今後の予算編成や行財政運営の改善に役立てる大切な意義があります。



委員長
古見 金弥



副委員長
小林 信保

平成27年度決算審査特別委員会

委員長報告（要旨）

9月27日、28日、29日の都合3日、委員会を開催いたしました。審査の経過といたしましては、監査委員から決算の概要について、説明を受けた後、課等部署別の審査とし、教育長及び担当部課長等から説明を求め、慎重に審査を行いました。

審査結果については、計数に誤りはなく、地方自治法及び地方公営企業法等関係法令に基づく処理が適切に行われていることが確認されました。

審査終了後、各決算認定別に採決を行い、「認定第2号 平成27年度大月市大月短期大学特別会計歳入歳出決算認定の件」から「認定第9号 平成27年度大月市病院事業会計決算認定の件」については、全会一致で原案のとおり認定するものと決しました。

また、「認定第1号 平成27年度大月市一般会計歳入歳出決算認定の件」については、賛成多数で原案のとおり認定するものと決しました。

審査の過程で、各委員から多くの意見が出されましたが、その内、主なもの申し上げますと、まず1点目は、市役所の機構についてであります。職員数については数年前から適正化により減員してきておりますが、部や課が多く、一つの事業を見ても、複数の課が連携しないと出来ないような状況になっております。人口減少が進む中で、機構改革による本庁と中央病院及び出先機関を含め、部及び課並びに職員数の適正化に努められたい。

2点目は、ふたば保育園についてであります。建物非常に古く、建物の耐震性もなく、

避難所に指定されていても避難出来ないような状況であります。また、県道に面しているため、園児の通園等が非常に危険な状況にあります。建物の建替・移転等を含め、早期の対応を求めます。

これらの意見を今後の行政運営に反映させることをお願いし、決算審査特別委員会の報告とさせていただきます。



決算審査特別委員会

決算審査特別委員会における主な論点 Q & A

老朽化した園舎の対策

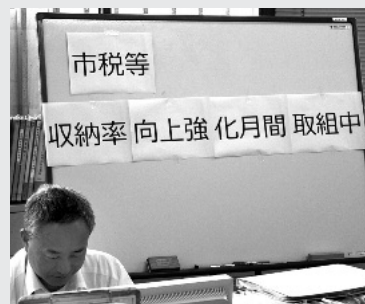
Q ふたば保育園については、未だに改善されてないが。



A 建物が老朽化していること、県道に隣接していること、そのような状況を把握しております。社協が運営しておりますが、先生方も大変熱心で保護者からも評判のいい保育園であります。現在、方向性を見いだせるか検討を始めたところです。

税金等の滞納対策

Q 何人ぐらいを臨戸徴収の対象にしているのか。滞納について、公平性の点から、しっかりと対応していただきたい。



A 催告書の1回の発送件数が1,500件ぐらい。これらは納税相談が必要と分析している。また、連絡のない滞納者には、随時訪問しています。

学童クラブのエアコン

Q エアコンがある学童クラブと無い学童クラブがある。今後、設置する予定があるか。



A 新年度、補助金を活用して、鳥沢小と七保小の学童クラブにエアコンを設置したいと考えています。

中央病院の非常勤医師

Q 非常勤医師が8月末現在で76人と聞か、都留市立病院の人件費は50%で済んでいるのに対し、大月は80%を下ったことがない。非常勤医師を雇わなければならないことが足かせになっているのではないか。



A 人件費比率が高いのは、非常勤医師に支払いをしているからです。非常勤医師の手当を見直しその分を常勤医師確保にあてる取り組みを行うなど、改善に取り組めます。

適正な職員数の検討

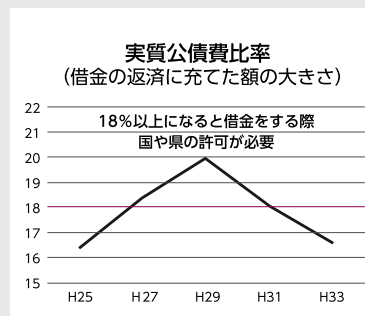
Q 本市の人口に対する適正な職員数はどの程度と考えているか。大月市は人口減少が著しい。議会を見てほしい。行政側は改革が甘いのではないか。



A 機構改革については、総務部全体として過去の成果を検証し、機構の改革はどのようにすべきか検討をしています。

中長期財政見通し

Q 財政はこれから、概ね安定していくと考えていいのか。



A 実質公債費比率は、中長期の見通しの中では29年度をピークとしております。ただ、今後駅北側の開発、庁舎、火葬場等の大きな事業もありますので、財政見通しも改めて検討させていただきます。

平成 28 年 9 月定例会議決結果等一覧表

(賛成○ 反対● 欠席=欠) ※西室 衛 議長を除く

種別	議案番号	議 員 名 案 件 名	萩原剛	大石源廣	相馬保政	奥脇一夫	古見金弥	小泉三雄	小原丈司	山田善一	鈴木章司	小林信保	藤本実	相馬力	鈴木基方	結 果
条例	第 64 号	大月市空家等対策の推進に関する条例制定の件														原案可決
	第 65 号	大月市空家等対策審議会設置条例制定の件														
	第 66 号	大月市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第 67 号	大月市税条例中改正の件														
	第 68 号	大月市国民健康保険税条例中改正の件														
	第 69 号	大月市和光生涯教育図書整備基金条例中改正の件														
補正予算	第 70 号	平成 28 年度 大月市一般会計補正予算（第 3 号）														原案可決
	第 71 号	平成 28 年度 大月市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）														
	第 72 号	平成 28 年度 大月市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第 73 号	平成 28 年度 大月市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）														
その他	第 74 号	訴えの提起の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
決算認定	認定第 1 号	平成 27 年度 大月市一般会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
	認定第 2 号	平成 27 年度 大月市大月短期大学特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 3 号	平成 27 年度 大月市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 4 号	平成 27 年度 大月市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 5 号	平成 27 年度 大月市下水道特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	認定第 6 号	平成 27 年度 大月市介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 7 号	平成 27 年度 大月市介護サービス特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 8 号	平成 27 年度 大月市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件														
	認定第 9 号	平成 27 年度 大月市病院事業会計決算認定の件														
選挙	選挙第 3 号	野協恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	当選
請願	請願第 1 号	所得税法第 56 条廃止の意見書の提出を求める請願書														採択
	請願第 2 号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
意見書	意見書第 1 号	所得税法第 56 条の廃止を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	意見書第 2 号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書														

※意見書の内容につきましては、大月市のホームページをご覧ください。



市政を問う

9月定例会

代表質問・一般質問

代表質問・一般質問とは、市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、各定例会で行われます。

今定例会では、7名の議員が質問を行いました。

● 代表質問

(1) 鈴木章司議員 (清風会 & 公明) 10 ページ

- ①地域包括ケアシステムでの中央病院の取り組みは
- ②大月仕事塾の取り組み状況は

(2) 小原丈司議員 (山と川の街大月) 11 ページ

- ①赤旗は許可申請を提出されているのか
- ②猿橋の学童保育施設の今後の状況は

(3) 山田善一議員 (自由民主党) 12 ページ

- ①本庁舎の建て替えを考えているのか
- ②中央病院の今後の経営形態の方向性は

(4) 藤本 実議員 (日本共産党) 13 ページ

- ①介護予防・日常生活支援総合事業について
- ②中小企業・小規模企業振興に関する条例の制定を

● 一般質問

(5) 小林信保議員 14 ページ

- ①計画期間を8年とすべきではないか
- ②行政評価の見直しは

(6) 鈴木基方議員 15 ページ

- ①移住相談窓口は機能しているか
- ②観光案内所の機能は適切か

(7) 相馬 力議員 16 ページ

- ①妊婦タクシーを設置すべきと思うが
- ②花咲・真木・初狩・笹子地区の中山間整備は

本文は要旨の掲載であり、質問者自身が責任を持って作成したものです。詳しい内容については、会議録(12月下旬発行予定)を図書館及び市のホームページ(<http://www.city.otsuki.yamanashi.jp/>)で閲覧することができます。